

# 令和2年度補正予算（案）

## 主要施策 参考資料

愛 西 市

# 1 2月補正予算の概要（定例会分）

予算規模 一般会計 917,365千円

うち新型コロナウイルス感染症に伴う経費

27,828千円

## 主な事業（別添参考資料を参照）

	事業名	事業費（千円）
1	修学旅行対策事業	4,988
2	リモート環境導入事業	16,388
3	公開型地理情報システム構築事業	2,992
4	窓口キャッシュレス決済等事業	3,135
5	新生児子育て応援給付金事業	—

## 市内小中学校の修学旅行の企画料等を支援します

教育部 学校教育課  
内線 353  
(ダイヤル) 0567-55-7136

予算額 4,988千円

新型コロナウイルス感染症対策のため、修学旅行の中止等をした場合に発生する企画料及びキャンセル料を支援します。

### (事業概要)

#### ○ 修学旅行対策事業

新型コロナウイルス感染症対策のため、市内小中学校が修学旅行を見直し、行き先を変更したことにより発生した企画料を支援します。

今後の状況変化により中止になった場合は、キャンセル費用を支援します。



## 新型コロナウイルス感染症対策のため、リモートワーク環境を整備します

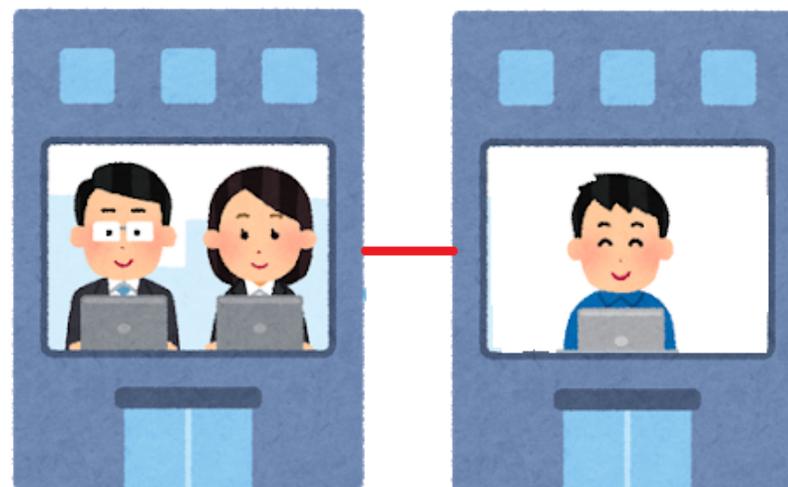
総務部 総務課  
内線 211、212  
(ダイヤル) 0567-55-7120

予算額 16,388千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、市役所の業務が低下することを防ぐため、リモートワークが実施できる備品を購入し、環境を整備します。

### (事業概要)

- リモート環境導入事業  
リモートワーク用パソコン 50台  
環境設定一式



## 公開型地理情報システムを構築します

予算額 2,992千円

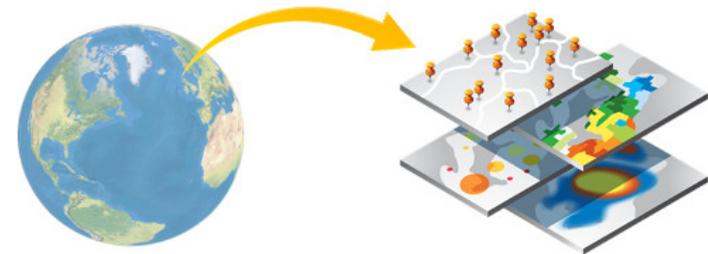
公開型の地理情報システムを構築し、都市計画、農地、道路・水路、下水道施設に関する地図データ等の情報を、インターネットを通じ広く提供します。

### (事業概要)

#### ○ 公開型地理情報システムの構築

現在、都市計画、農地、道路・水路、下水道施設に関する地図データ等の情報の案内は主に窓口で行っていますが、公開型の地理情報システムを構築することで、遠隔地においてこれらの情報を入手できる環境を提供します。

本事業により、人の移動を抑制し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、利用者の利便性の向上、業務の効率化を図ります。



## 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として、「窓口でのキャッシュレス決済」、「市税、保険料等のスマートフォン決済」および「体育施設へ電子マネー券売機」を導入します

予算額 3,135千円

コロナ禍において人との接触を減らし、金銭の受け渡しを極力避けるため、令和3年4月より窓口でのキャッシュレス決済、市税、保険料等のスマートフォン決済及び体育施設へ電子マネー対応券売機を導入し、市民の利便性の向上及び納付機会を増やします。

### (事業概要)

#### ○ 窓口キャッシュレス決済事業

市役所及び支所の各窓口にQRコードを設置し、手数料等をスマートフォン決済アプリで支払えるようにします。

#### ○ スマートフォン決済事業

市税（市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）及び保険料（介護保険料、後期高齢者医療保険料）の納付書記載のバーコードを使い、スマートフォン決済アプリで納付ができるようにします。

#### ○ 体育施設キャッシュレス事業

親水公園体育館トレーニングルームに電子マネー対応の券売機を導入します。



## 新生児子育て応援給付金支給の対象期間を延長します

健康子ども部 子育て支援課  
内線 1 2 2  
(ダイヤル) 0567-55-7118

新型コロナウイルスによる影響に対する生活支援策として支給している新生児子育て応援給付金の対象期間を延長します。

### (事業概要)

#### ○ 新生児子育て応援給付金事業

##### <支給対象者>

令和2年4月28日～12月31日

令和3年1月 1日～ 3月31日 (延長分)

上記期間に生まれた新生児の保護者

##### <支給額>

1人当たり10万円

##### <条件>

令和2年4月28日から出生日まで継続して市内に母親の住所があること。

